

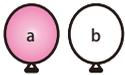
ふうせんアーチの作り方



作業時間の目安: 1アーチ約60分(2人で作成時)

10インチ風船 ×132個

(a ×66個、b ×66個)



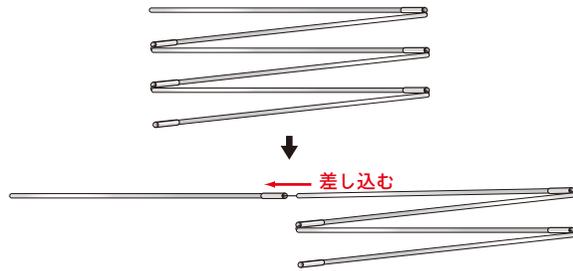
ハンドポンプ ×1~2本

アーチコード ×1セット

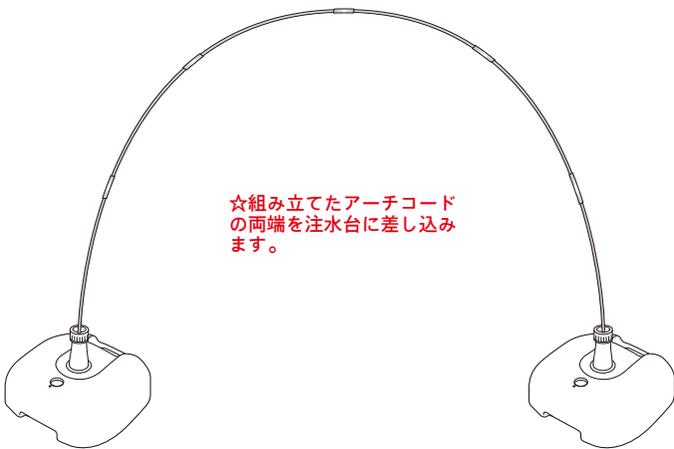


【アーチコードを組み立てます】

- ① アーチコードを広げ、お好みの長さまでのばして注水台に差し込みアーチの軸を作ります。

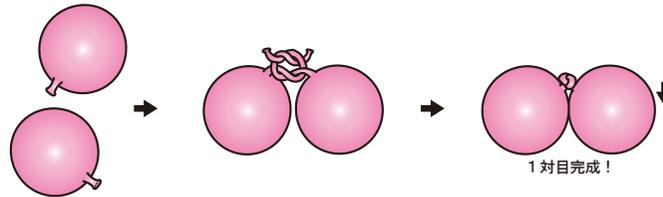


☆組み立てたアーチコードの両端を注水台に差し込みます。



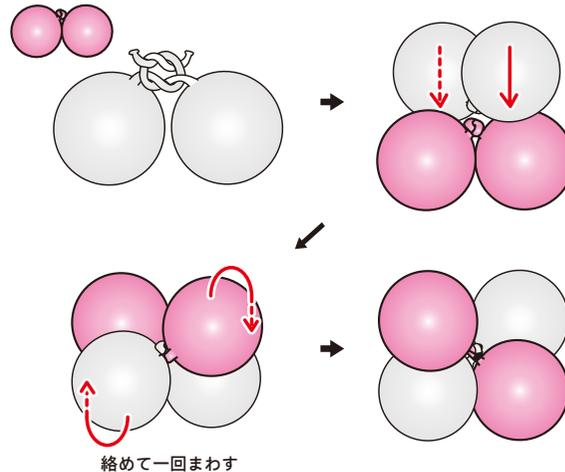
【風船を膨らませます】

- ① 風船を直径18cmに膨らませます。ひとつ膨らませたら口を結ばず、空気が抜けないよう持ちながら、もうひとつ膨らませます。2つの風船の口の部分を一緒に結びます。

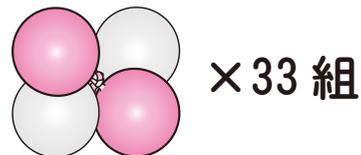


☆風船の結び口先端同士をきつく結ぶとアーチが作りやすくなります。

- ② 更に風船bの組み合わせを1対作り、①で作成した風船と絡め合わせて回します。

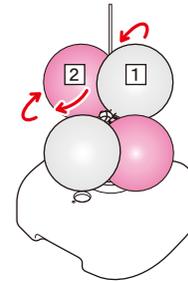


- ③ 上記風船4個の組み合わせを33組作ります



【アーチを組み立てます】

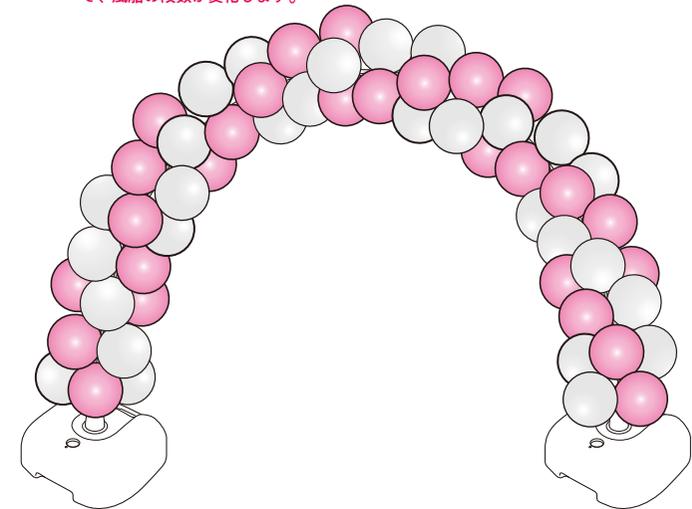
- ① アーチコードに、一段目となる風船の結び目を交差させ、風船を交互に引っ掛けてとめます。



風船①と風船②の間にボールを挟み、風船①の根元を風船②の根元にぐるっと絡めて元の位置に戻します。これでコードに風船が止まりました。

- ② 同じように2段目~33段目の風船をアーチコードに引っ掛けてとめます。風船は、後から回して色を合わせることも可能です。

※風船の膨らませるサイズ、アーチコードの伸縮を行うことで、風船の段数が変化します。



こんなときは...



1つだけしぼんでしまった、割れてしまった時は...

ハサミやカッターなどでつぶしてしまい...

新しい風船とつぶした風船を結び付けることでカンタンに補修ができます。